

雪下ろしと除雪機使用時のチェックポイント

記録的な大雪に見舞われた「平成18年豪雪」の際には、152名の方が亡くなりました。

その約4分の3は除雪作業中の事故が原因でした。

降雪量がそれほど多くない年でも、除雪作業中の事故で、多くの死者・負傷者が発生しています。

除雪作業の際には、安全への十分な注意が必要です。

屋根の雪下ろしのチェックポイント

- 1 作業は、家族、隣近所にも声かけて、2人以上で行いましょう。

- 2 命綱を確実に付け、滑りにくい履き物、ヘルメットを着用しましょう。

- 3 携帯電話も忘れずに携帯しましょう。

- 4 屋根にかけたハシゴは、ふらつかないように、しっかりと固定しましょう。

- 5 屋根下に人はいませんか？
特にお年寄りや子どもに十分注意しながら作業しましょう。

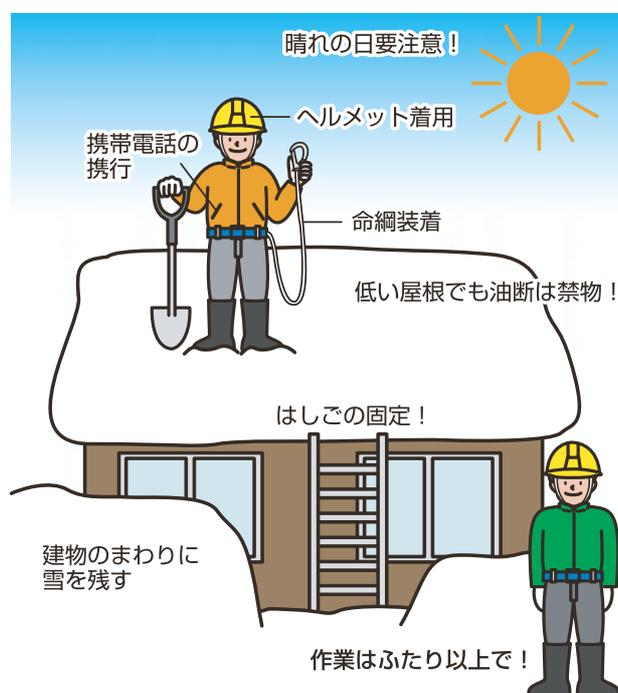
- 6 雪を下ろすとき、軒先から下ろしていませんか？
非常に危険です。上の方から下ろしていきましょう。

- 7 建物の周りに雪を残して、雪下ろしをしましょう。

- 8 晴れの日には屋根の雪がゆるんでいます。
晴れの日ほど要注意です。

- 9 低い屋根でも、油断は禁物です。

- 10 雪下ろし開始直後と疲れたころは、特に慎重に作業しましょう。



除雪機使用時のチェックポイント

- 1 マフラーなど機械に巻き込まれやすい服装で、作業はしないで下さい。

- 2 周りを確認して、除雪機に人を近づけないようにしましょう。

- 3 人や建物に雪がぶつからないように、投雪方向を確認しましょう。

- 4 除雪機に詰まった雪を取り除く際、ケガの原因となるので、確実にエンジンを切ってから雪を取り除いて下さい。

